

2026年10月吉日

ロイヤル・カリビアン・インターナショナル

日本正規販売代理店 株式会社ミキ・ツーリスト クルーズカンパニー

cruise-marketing.jp@group-miki.com

＜ロイヤル・カリビアン・インターナショナル＞

2027年夏デビュー 世界最大24万トンのアイコンクラス4隻目

「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」で「スポンジボブ ザ・ミュージカル」洋上初上演

関係者各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ロイヤル・カリビアンが、来年のデビューに向け建造を進めている「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」について、ロイヤルシアターで上演するミュージカルの演目を発表しましたのでお知らせします。



2027年にデビューする「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」のヘッドラインショーは、トニー賞全12部門にノミネートされた「スポンジ・ボブ ザ・ミュージカル」。スポンジ・ボブたちが暮らすビキニタウンの楽しい世界を体験することができます。

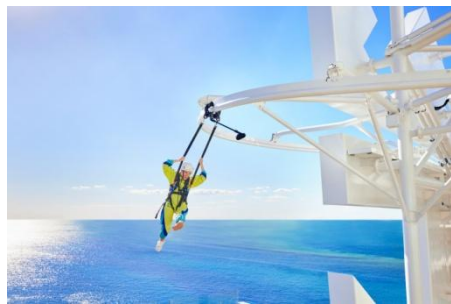
「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」は、世界最大24万トンアイコンシリーズの4隻目として、2027年8月にマイアミを母港にカリブ海クルーズに就航します。最新のファミリーバケーションを彩る、魅力あふれるエンターテインメントのラインナップの目玉となるのは、トニー賞受賞のブロードウェイミュージカル「スポンジ・ボブ ザ・ミュージカル」。ロイヤルシアターに海底の街、ビキニタウンが現れアドベンチャー満載の物語が繰り広げられます。

ロイヤル・カリビアンズのエンターテインメント部門副社長、クリスティ・コーチマンは、

「ロイヤル・カリビアンは、あらゆる世代のご家族が、思い出に残るすばらしい体験を家族そろっていただくことに注力しています。「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」のエンターテインメントラインナップも、誰もが楽しめるようにデザインされており、「スポンジ・ボブ ザ・ミュージカル」は、家庭で愛されているおなじみのストーリーを通じて世代を超えた絆を生み出すと同時に、ロイヤル・カリビアンでしか体験できない創造性、最先端技術、世界クラスの演出をお楽しみいただけるでしょう。」と述べました。

ロイヤル・カリビアンが洋上の舞台、空中、水中、氷上で手がける受賞歴多数のエンターテインメントのラインナップに加わる「スポンジ・ボブ ザ・ミュージカル」。ブロードウェイ公演ではトニー賞の装置デザイン賞を受賞した圧巻の舞台装置や、アニメキャラクターを着ぐるみではなく等身大の人間が演じる演出、著名なアーティストによる楽曲などが高く評価され、年齢を問わず楽しめるミュージカルとなっています。ロイヤル・カリビアンのプロダクションチームは、ご家族向けの新たなミュージカルへと再構築。予想外の展開、個性豊かなキャラクター、ヒット曲、そして友情が詰まったこの冒険譚は、スポンジ・ボブとビキニタウンの仲間たちが街の全滅を防ぐために時間とたたかう姿を通じ、ヒーローは思いがけない場所からも生まれるということを示してくれます。

「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」ではエンターテインメントのみならず、「8つの街並み」で様々なアドベンチャーをお楽しみいただけます。



スリルアイランド

海上47メートルに吊り下げられるジップラインやスカイウォークの「クラウンズエッジ」や、トップデッキにぐるぐると渦をまく絶叫ウォーターライダー「カテゴリー6」



チルアイランド

多層に広がる屋外プールエリアには9つのプール。

洋上最大のロイヤルベイプールやココナッツコーブでチルアウト。船尾の絶景を楽しむ大人専用のハイドアウェイにはスイムアップバーが登場。



40か所以上の飲食店

ダイニングスポットは全28ヶ所。3層吹き抜けのメインダイニングや大海原を眺めるカフェ、セントラルパークのおしゃれなダイニング、ジャズの演奏を聴きながらフルコースを堪能できるエレガントなサパークラブや車窓に移り変わる景色を楽しみながら食事するエンターテインメント型列車レストランなどバラエティ豊かなダイニングがそろいます。



30種類の客室カテゴリー

ルーフトップテラスやティーンルームがあり総勢12名で宿泊できる「アルティメットファミリーツリーハウス」が新登場。ほかにも、室内とバルコニーが一体型のインフィニットバルコニー客室やセントラルパーク側に窓やバルコニーのついた客室など豊富な選択肢。お好みの過ごし方をお選びいただけます。

「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」は、マイアミを母港に7泊の西カリブ海クルーズと東カリブ海クルーズを運航します。どちらもロイヤル・カリビアンプライベートアイランド、ココケイにあるパーフェクトデイズココケイに寄港するほか、西カリブ海クルーズではメキシコのコスメルやホンジュラスのロアタン、東カリブ海クルーズではセントトーマス島のシャーロットアマリーやセントマーチン島のフィリップスバーグなどに寄港します。

詳しくは[ロイヤル・カリビアン日本語ウェブサイト](#)をご覧ください。



<ロイヤル・カリビアン・インターナショナルについて>

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは、56年に渡り革新を重ね、数々の賞に輝く国際クルーズブランドとして、業界初の試みをつねに導入し続けています。船上ではブロードウェイスタイルのエンターテインメントや斬新な施設を備え、ご家族連れをはじめ冒険心旺盛なお客様に楽しみいただける多種多様なプログラムをご提供します。2026年7月に世界最大客船第3隻目の「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」が就航し、最も革新的なクルーズ客船全30隻を運航、2027年に31隻目となる「ヒーロー・オブ・ザ・シーズ」のデビューを予定しています。パミューダ、カリブ海、ヨーロッパ、カナダ、米国、アラスカ、ニューイングランド、南アメリカ、アジア、オーストラリア、ニュージーランドなど全世界の人気デスティネーションへお客様をご案内し、プライベートリゾート「パーフェクトデイ アット ココケイ」やロイヤルビーチクラブを運営。サービス基準「ゴールド・アンカー・サービス」により全スタッフが最高のおもてなしでお出迎えいたします。ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは Travel Weekly Readers Choice Awards で23年連続「Best Cruise Line Overall(クルーズライン総合第1位)」に選ばれています。

<「スポンジ・ボブ ザ・ミュージカル」について>

ステファン・ヒーレンバーグによる大人気アニメシリーズをベースに、楽観的なスポンジ・ボブと愛すべき仲間たちが協力し、海底世界を火山噴火の危機から救う物語を描くミュージカルです。脚本は、トニー賞ノミネートおよびオビー賞受賞歴を持つ作家・ミュージシャンのカイル・ジャローが担当し、ドラマ・デスク賞を受賞した演出家・劇作家のティナ・ランドーが構想・演出をしています。楽曲には多彩なアーティストが参加しており、ヨランダ・アダムス、スティーヴン・タイラー&ジョー・ペリ(エアロスミス)、サラ・バレリス、ジョナサン・コールトン、アレクサンダー・エバート(エドワード・シャープ&ザ・マグネティック・ゼロズ)、ザ・フレーミング・リップス、レディ・A、シンディ・ローパー、ジョン・レジェンド、パニック!アット・ザ・ディスコ、プレイン・ホワイット・ティーズ、ゼイ・マイト・ビー・ジャイアンツ、T.I.による書き下ろしオリジナル曲のほか、デヴィッド・ボウイ、トム・ケニー、アンディ・パレイの楽曲が使用されています。また、作詞をジョナサン・コールトン、音楽をトム・キットが手掛けました。